

營業部移轉謹告

平町土橋通に店舗新築落成につき來正月一日移轉仕候間不相變御愛顧御引立奉希上候

醬油 味噌 酒類 鰹節
製 造 問 屋



鹽屋 山崎合名會社

營業部專用電話一〇番

體面一新 ヤマフルの商品券

御進物にはコレが一番

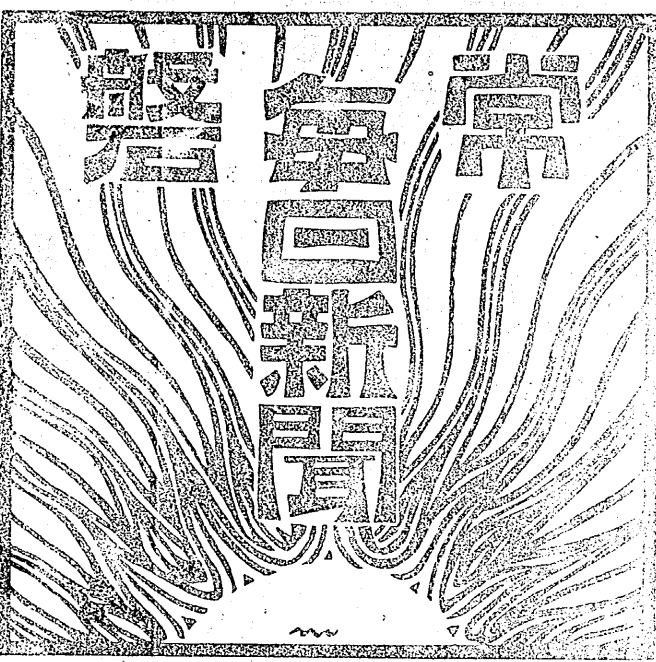
御禮

今般弊町儀舊歲末に際し聯合大賣出し開催致候處各位の深甚なる御引立を蒙り豫期以上の好成績を挙げ本日日出度結了仕候段是偏に各位の御愛顧の賜と深く感謝仕候茲に謹で御禮申述候 敬白

大正十五年二月六日

一丁目聯合賣出し商店一同

定價 一部金貳錢 一ヶ月貳錢 三ヶ月貳錢 半年貳錢 一年貳錢 郵税五厘 廣告費 五字一十錢 一行一十錢 印刷費 日刊一錢 週刊二錢 月刊三錢 半年五錢 一年十錢 發行所 常盤町三丁目三番地 電話六三〇番



刊夕日八月二

發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤町三丁目三番地

解散が至當

政界通人

若槻内閣の成立に就ては今日兎や角論議する必要はないのであるけれども此儘議會の繼續して行くこと云ふことは果して何んなるものであるか政友本黨の現内閣に對する態度の如きは今後如何に變化するか判らぬ、けれども政府としては此場合いさぎよく議會を解散すること最も立憲的であるところである、第一黨ではあるが唯優勢なりと云ふに止まり一黨よく議會の勢力を支配して行くことが出来

ぬ以上茲に議會を解散し信を得るに至らば其處に始めて内閣を繼續して行くこと云ふことが最も憲政の常道に合ふものである、殊に若槻内閣は加藤内閣の繼續にあらすして新に生れたるものなる以上特に解散の舉に出づる必要がある若槻首相にして此の英斷に出づる勇氣あるや否やを疑ふものであるけれども衆議院に於ては勿論貴族院に於ても亦種々の説ありて議會を切抜けることとの勢から難事なる以上は躊躇せずして解散を決行するがよいと思ふ

品質優良 米精内関 所米精内関

平町土橋町電話一六〇番 御注文は多少ハ拘ハラズ早配達シテ願ハス

迅速 貸切自動車 電話七十四番 芹澤自動車部 主 芹澤正忠 勉強

各種 體器 寒暖計 電四〇番

白土岩石材 販賣 小泉岩材 所 諸花岡石材 所 御注文次第迅速配達仕候 平町月見町

喜多林之助

優美鮮明 印刷 活版印刷の御用命を御願致します 所刷印日每警常 五三町橋長町平 (番〇三六話電)

裏切りの常習者 利権屋一派の通告

調停者の顔を潰して迄も
根強く我利に執着
を興へない

嚴重な調査を 實行した

平町當局者談
抑も本町の調査すべき事項は水質の關係及水質の影響等にあつて本件は何れも季節に依り著しく變化あり又其年々々に就ても大なる差あるものであるから適當な調査を爲さんとすれば數年の調査を實行せねば果して如何なるものであるかの可否を斷する能はざる次第である、故に本調査は大正十三年七月から十四年十一月に至る一ヶ年五ヶ月の水量及び水質の検査を行つたものであつて決して適當の日數を要したと云ふ筋合のものではない

法律上何等 効力なし

某法ソウ家談
契約は當事者相互の意思の合致に依り成立したるものなれば是れが廢棄には當事者の合意があるが或ひは法律の規定に依るにあらざれば其廢棄は爲し得ざるものである、即ち法律の規定に基く場合は廢棄通告の前に於て先づ以つて相當の期間を定めて其義務の履行を

募集

文藝其他投稿
を募集します
催告して置かねばならぬに拘らず本問題に關しては平町側の相手方たる發電所設置者側から其催告を受けたる事がないから此程相手方の爲した廢棄の意思表示は法律上何等効力なく從て覺書にある義務には何の變化

傳染病減少 從つて死亡減

平署管内平町外三町十八ヶ村の昨十四年中に於ける流行性傳染病罹病者は二百九十二名で前年度より七十二名を減少し更に死亡者は僅に十八名で之又八名の減少を示してゐるその内譯は腸チブスが第一位で百四十八名死亡者八名次がデフテリアの百十九名死亡者二名疑似赤痢三名全部死亡赤痢猖

紅熱各二名で毎年減少してゐるが之は一般に衛生思想の普及した結果と看護方法が漸次改善されて來た結果と見られてゐる

平町は各商店の 聯合市場と化する

五丁目の成田山參拜團や
四丁目の純金福神
平町の各商店が不景氣の打開策として一致聯合して賣出しに努力するの傾向は顧客に對する多大な便宜を與へる新らしき試みとして

各方面 の好評を博

し現に二丁目の如きは豫期以上の大成功を納め去る六日盛況裡に賑々しく終りを告げたが續いて聯合賣出しを開始した五丁目東榮會も是れ又豫想以上の事に非常な張り込みにて景品券以外に十名を限り抽籤を以つて成田山參拜團の

會員券 を呈上する

の奮發振りを示し更に四丁目は去る六日から十二日迄の一週間「結束した各商店の勉強振りを見て載き度い」と左記の商店が聯合し

管野屋乾物店、いさみや履物店、丸市屋魚店、安戸屋魚店、關内樂店、三國屋乾物店、萬屋果實店、マツモト菓子店、根本園茶店、ト印乾物店、日の出飲食店、丸徳魚店、中川洋品店、小野樂店、

村聯合青年團總集會は三月十日午前九時半から平町平劇場で開催、團員の演説、來賓の講演、劍道その他の催しがある

青年總會 平劇場を開く

平分會建國祭 石城郡平町在郷軍人會分會にては來る十日紀元節の佳節を卜して建國祭の式を行ふと

福運者 二名には純

金製の恵比壽大黒一對宛が當籤する興味多い「副賞付の福引」を始め夫れから一丁目も聯合賣出しの期間中で三丁目も近々に實行するらしく本町通り以外の研町通り大商店も簞笥や座布團反物等を

景品に 一本も空籤

のない聯合賣出しを八日より十二日迄行ふ筈で舊歲末の平町は一大聯合市場と化するに至り色とりどりの彩旗が行人の眼を奮つて居る

旅館店員懇親 平町旅館店員同志會は既記の如く四日午後六時より丸新館にて懇親會を開會先づ村上會長の開辭あり來賓櫻村署長伊藤一氏其他の祝辭演説終つて宴に移つたが參會者何れも其道の苦勞人揃への事とし踊る唄ふ非常な賑々しさ呈し午後九時頃散會した

覺書に基く 平町の調査決定

發電計畫は 平町水道に對し

保健衛生上有害と認む
(承前)

△大正十一年最小(一月)二
四(三月)五四(四月)五四
(五月)四六(六月)四六
(七月)四六(八月)三五
又「平町に於て大正十三年
五月以降大正十四年十一月
に至る一年七ヶ月間の好間
川流量調査の結果」左の如

月三九、三〇(十二月)七
七、八〇
△大正十四年最小(一月)五
九、三六(二月)五七、四〇
(三月)五五、六〇(四月)
七〇、九〇(五月)六二、二
(六月)五八、四二(七月)
六五、二〇(十一月)六五、
〇

△大正十一年最小(一月)二
四(五月)四六(六月)四六
(七月)四〇(八月)四三
(九月)三八
△大正十一年最小(一月)二
四(五月)四六(六月)四六
(七月)四〇(八月)四三
(九月)三八

方尺八九なれば計四十八立方尺八九にたも達せざる場合あり即大正十三年六月三日付逓信省電氣局水力課長より交付を受けたる大正八年より大正十一年に至る好間川測水所、(篠登城)に於て調査せる好間川流量左の如し

三、二〇「六月」五三、〇〇
「七月」四三、五三「八月」
三九、三〇
五、發電用水の取水口は堰堤を築き取水するものにして八爲の分流に待つに非ざる

大瀧問題町會
行政訴訟提起
耕影
大瀧の水減る頃や河を返る清濁を白洲に裁く二月哉
れは堰堤の下流は一滴の流れをも見る能はざるは言を俟たず斯かる渴水時は何れの河川も亦等しく水量涸渇するか故に發電不能の苦痛を忍び他の便益を計るか如きは期待することを得ず殊

湯本將校演習 本月八日の二日間、湯本町を以て中心に第四聯隊の將校耐寒演習ある筈にて將校廿一名下十六名である

△大正十三年最小(五月)六
三、立方尺二(六月)五三
〇(七月)四三、五三(八

四、許可の最小使用量は三十五立方尺にして第二に記載せる如く取水口、放水口間に必要なる水量は十三立

平町に於ける大正十三年五月以降大正十四年十一月に至る一年七ヶ月に渉る好間川流量調査の結果左の如し
△大正十三年最小「五月」六

に發電事業者に於ては計畫水量の全電力を他に供給の契約を締結し居る可きを以て供給上重大なる責任を有す故に渴水時に於ては好間川流量四十八立方尺八九に達せざる場合は勿論流量八十三立方尺八九に達せざる場合に於ても亦平町水道は甚大の脅威を受けるや必せり。以上を綜合するに大正十三年四月二十六日付許可に依る平町水道取入口下流に放水する發電計畫は平町水道に對し有害なりと認む

に發電事業者に於ては計畫水量の全電力を他に供給の契約を締結し居る可きを以て供給上重大なる責任を有す故に渴水時に於ては好間川流量四十八立方尺八九に達せざる場合は勿論流量八十三立方尺八九に達せざる場合に於ても亦平町水道は甚大の脅威を受けるや必せり。以上を綜合するに大正十三年四月二十六日付許可に依る平町水道取入口下流に放水する發電計畫は平町水道に對し有害なりと認む